

私たちは 水を生かし
緑を広げ 安全に努め
心を育て 助け合います

(ホームページURL)

http://www.city.ogakilg.jp/

お城を生かした
まちづくりを考える



「おがっき」「あいち戦国姫隊」「出世大名康くん」が
応援に駆け付け、にぎやかに行われたプレゼント抽選会

▶日本どまんなか城下町大垣シンポジウム開催!!◀

今年度、大垣市は中部地域の5県12都市と連携し、お城や城下町をキーワードとした観光交流事業を展開してきました。

2月9日、この事業の一環として、交流人口の増加や活力あるまちづくりについて考える「日本どまんなか城下町大垣シンポジウム」が総合福祉会館で開かれ、市民ら約300人が参加しました。

シンポジウムは、「あいち戦国姫隊」の歌と舞で華やかにスタート。続いて、日本を代表する城郭研究家で、滋賀県立大学の

中井均教授による基調講演が行われました。

その後、大垣市と郡上市、愛知県犬山市、三重



中井教授による基調講演



4市長によるパネル討論会

県伊賀市の市長がパネリストとして登壇し、お城を生かしたまちづくりについて熱心なパネル討論が行われました。最後に、5県12都市のお城グッズや特産品が当たるプレゼント抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

市は、今後も「お城」や「城下町」をキーワードとした交流人口の増加に取り組み、活力あるまちづくりを進めていきます。

市役所の電話
ダイヤルイン導入

市役所は、2月17日から直通電話(ダイヤルイン)を導入しました。

これまで、代表電話から交換手を通して担当部署へ接続していましたが、今後は直通電話で、担当部署へ直接連絡することができます。

また、市役所からの電話も、着信履歴には直通電話が表示され、担当部署への返信がスムーズに行えます。

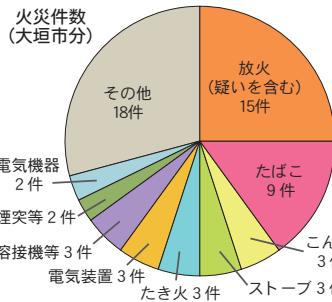
もちろん、代表電話もこれまでどおり利用できますので、担当部署が分からない場合は、お気軽におかけください。

なお、直通電話は「47」で始まる番号で、各部署の一覧表は本紙と同時配布の3月市民カレンダー裏面に掲載しています。※ダイヤルインの番号は、担当部署(グループ)ごとに異なります。このため、本紙ではグループ名を、「●●G」と省略して表記します。



平成25年 消防統計

出火原因の第一位は
放火(疑いを含む)



大垣消防組合は、平成25年の火災・救急・救助件数などをまとめた消防統計を作成しました。

昨年、市内では61件の火災が発生し、平成24年と比べると13件増加しています。出火原因は「放火(疑いを含む)」「たばこ」の順となっています(左グラフ参照)。

3月1日からは、春の全国火災予防運動もスタートします。いま一度、家庭や職場、地域の防火体制を見直し、火災予防に努めましょう。

春の全国火災予防運動

●●● 3月1日~7日 全国一斉に展開 ●●●

「消すまでは心の警報ONのまま」を統一標語に、3月1日から7日まで、春の火災予防運動が全国一斉に展開されます。

まだまだ暖房器具を使う機会が多い一方、空気が乾燥するこの季節は、火災が発生しやすい時季です。

火災予防やいざという時のために次の7項目の実践を心が

けてください。

<3つの習慣>

- ◎寝たばこは、絶対やめる
- ◎ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する
- ◎ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

<4つの対策>

- ◎逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する

- ◎寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する
- ◎火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- ◎お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

家庭や職場、地域の防火体制の強化に関するアドバイスや問合せなどは、大垣消防組合消防本部予防課(☎87-1512) または、お近くの消防署にご相談ください。

春の火災予防運動

期間 3月1日~3月7日

